

文教・警察委員会報告 2月27日~3月3日

文教委員会・質疑

【宮沢議員】

新たに高等学校、特別支援学校には副校長を小・中学校には主幹教諭を設置することとしたが、それぞれの職務内容と期待される効果について伺う。

【高等教育課長・義務教育課長】 (答弁)

副校長は、学校教育法の改正により、校長の命を受けて公務を司る専決権がある。主幹教諭は校長・教頭を補佐し公務についての一定の責任を持つ。

【宮沢議員】

小・中学校では21年度から新学習指導要領(小学校23年度、中学校24年度完全実施)の一部を先取りする「移行措置」が始まる。副読本の配布と合わせ、県教育委員会としてどのように指導・支援していくか伺う。

【義務教育課長】 (答弁)

先行実施は、総則・道徳・算数・理科であり、それらに対応するため説明会の開催及び学校規模に合わせ非常勤講師の配置をする。理科の専科教員や市町のALTの活用も図り、教材については年度末までに国が配布する。



【宮沢議員】

『特色ある学校づくり』は主として総合的時間を活用して行われてきたが、今回の改訂により時数が減少し、その活動が危惧されている。総合的学習をどのように捉えているか伺う。

【義務教育課長】 (答弁)

教科学習と関連させながら、探求的学習の場としていく。特色ある学校づくりは県としての重要施策であるので、学校教育活動全体の中かで進めていく。

【宮沢議員】

昨今、余りにも拙速に教育の制度や内容が改正され、学校現場に混乱を招いているように思うが、根底にある問題は学校5日制導入にあるとの見解を持つが、教育長の所見を伺う。

【教育長】 (答弁)

学校だけでなく、社会全体の問題と考える。学校に求められる学力の保証を基本と考え、各学校を支援していく。

警察委員会・質疑

【宮沢議員】

交通事故件数はほぼ横ばい、死亡事故は前年より増加しているが、交通違反との相関関係をどのように認識しているか。また、交通反則制度の概要と反則金の扱いについて伺う。



【交通部参事官兼交通企画部長】 (答弁)

相関関係は本部で分析し、これに基づき指導・取締りを行っている。去年の告知件数は約35万4千件で、速度違反が7万4千件である。違反者が納めた反則金は国庫に入り、各自治体に交通安全交付金として交付され、信号機や歩道の整備等に使われる。

【宮沢議員】

富士山静岡空港は牧の原が管轄することになる。設置を予定している空港警備派出所の勤務体制がどのようになるか。また、国際線も就航するが、語学を習得した警察官の配置計画があるのか伺う。

【地域部長・警務部長】 (答弁)

空港ターミナルビル1階に設置し、地域警察官6名が配置される。勤務は空港の運用時間帯を勘案し交代制・日勤制何れかになる。語学については、英語・北京語の部内通訳者を先行配置してある。

『静岡生まれの花弁新品種宣伝会』 3月6日東京太田市場で開催!

風恋香 (ふうれんか)

世界初、香りのするマーガレットが登場!



早朝6時から、生産者の皆さんと仲卸業者や市場関係者へ積極的にPR活動をし、意見交換会も行いました。

【風恋香】 香りが伝える恋の花

静岡県農林技術研究所が育成した香りのマーガレットは、ラベンダーが持つ芳香成分を花に含み、観賞用や心の癒しの花として期待されている。世界初の香りの良い品種で、静岡県花弁流通センター・農協の生産者12名がプロジェクトチーム(代表・内藤宗尊氏)を組み日々栽培研究を重ね、全国販売に向け奮闘している。

